



くらし

第75号

農業委員会だより

発行編集
 倉吉市農業委員会
 鳥取県倉吉市堺町2丁目253-1
 TEL 0858-22-8171
 FAX 0858-22-8230



令和3年8月20日(金)に 全市一斉「農地パトロール」を実施しました。

倉吉市では、夏に毎年1回「遊休農地の実態把握と発生防止・解消、違反転用の発生防止・早期発見」のために、農地パトロールを実施しています。この調査の結果、遊休農地と判断された場合には、所有者等に今後その農地をどのように利用するのかを確認する「利用状況調査」を行います。遊休農地になると雑草や雑木が繁殖し、病害虫が発生し不法投棄の誘因となり、周辺の農家や近隣の住民に迷惑を及ぼす可能性がありますので、なるべく早めに、遊休農地の有効利用（農地の売却・貸付等）の検討をお願いします。

※遊休農地とは…1年以上耕作されておらず、今後も耕作がされないと見込まれるような農地。周辺の農地と比べていじらしく低利用となっている農地。

農地の再生・貸し借りには、各種事業をご活用ください。

1. 遊休農地の再生には「遊休農地解消対策事業」：遊休農地の賃借権を3年以上設定する借り手を助成する事業

【交付対象者】遊休農地の賃借権を3年以上設定する借受人

【助成額】遊休農地の状況により1～3万円/10a

解消前



解消後



2. 耕作ができそうになかった時には「農地中間管理事業」

県知事指定の公的機関である「公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構」が、貸し手・借り手間で調整を行い、リタイヤ・規模縮小農家等から地域の担い手に貸し付けをすることにより、円滑な地域集積を図る仕組みです。

【相談窓口】倉吉市役所生活産業部農林課（TEL 0858-22-8157）

地域で活躍する担い手を紹介!



「農業は、失敗があるからこそ面白い!」

岸本泰明さん（社地区で就農）

「学生時代は、自分が就農することは考えていなかった。」という岸本さんは、会社員を経て15年前に就農されました。3年前に実家の農業経営を引き継ぎ、認定農業者として、スイカ（2町3反）をメインに、裏作にキャベツ・カブ・チンゲンサイ等を栽培されています。「農業の魅力は、時間を自由に組み立て自分で仕事の段取りができること。そして、頑張ったら頑張った分だけ収入がついてくること。何年やっても天候等の影響で失敗はあるが、その難しさがまた面白い。いい物ができた時の収穫の喜びがやりにがいに繋がっている。これからも、元気に農業を続け、自分のやりたいことをやって人生を楽しみたい。」と笑顔で話してくださいました。そのために、農業者年金にも加入され、節税対策・老後の設計を考えておられます。また、農業を志す若者の受け入れ・指導をされ新規就農者の育成にも取り組んでおられます。これからのさらなる活躍に期待しています。（取材：編集委員 河野正人）

「定年の無い仕事を始めたい!」

田島嗣規さん・由紀さん（北谷地区で就農）

鳥取県立農業大学校の「アグリチャレンジ研修とスキルアップ研修」を受講後に就農された田島さんは、以前は製薬会社にお勤めのサラリーマンでした。52歳の時に「サラリーマンはもういい。定年の無い仕事を始めたい。」と30年間勤めた会社を早期退職し、平成30年5月に大阪から、由紀さんの実家のある倉吉市にUターンされました。以前から「将来は農業大学校で勉強し、倉吉で就農したい!」という気持ちがあったため、研修中に倅谷の果樹園での就農を決められました。初めは、農業をすることに不安だった由紀さんも、今では、お勤めがお休みの日には一緒に作業をされています。現在、就農2年目。5反の農地に、秋甘泉110本と新甘泉40本を栽培されています。「梨の作業は大変だけど、おいしい!と言われる梨を作るために頑張っています。自分にとって一番の収穫は、倅谷地域で就農できたこと、温かい皆さんに恵まれた事です。サラリーマンだった頃に比べ、自分のペースで作業ができるので気持ちが楽になりました。農業は自分の思いどおりにできるのでやりがいがあります。今後は、梨一本で食べていけるように新甘泉の本数を増やし、妻と一緒においしい梨を作っていきたいです。」と話してくださいました。今後の活躍がとても楽しみです。（取材：農業委員会事務局）



「サラリーマンより農業がいい!」

西村淳史さん・恵理さん（社地区で就農）



鳥取県農業農村担い手育成機構の「アグリスタート研修10期生」の西村さんは、県外でサラリーマンをされていましたが、もともと農業に興味があったこともあり、インターネット等を見て「農業をやりたい!」という気持ちが強くなり、倉吉市にUターンされました。平成30年に認定新規就農者になられ、現在はスイカ（1町）をメインに、裏作にブロッコリー（4反）を栽培されています。「収穫量を上げていいスイカをたくさん作る!」をモットーに、楽しく農作業を進めておられます。

恵理さんも「農業は、時間の自由がきくので子育て中の自分達にピッタリ!」と話され、来年からはご夫婦で本格的に作業を始められるそうです。「今後は、もっともっと経営規模を拡大し、ハウスを建て2人で頑張っていきたい。」ととても意欲的です。また、終身年金である農業者年金に加入され、老後の備えもバッチリです。これからも、夫婦で仲よく夢に向かって頑張ってください。応援しています。（取材：編集委員 船越省吾）

「遊休農地解消対策事業」へご寄付をいただきました!!

『寄付金贈呈式』

令和3年5月17日(月) 農業委員会事務局にて



認定農業者の井勢俊明氏より「遊休農地解消対策に役立てて欲しい。」と、たくさんのご寄付をいただきました。この日、井勢氏より山脇優農業委員会会長に目録が贈られました。井勢氏は、「今まで頑張ることができたのは、皆様からご支援・ご指導をいただいたおかげです。今年70歳になった記念、そして今までの感謝の気持ちを込めて、これから農業をされる方に活用していただきたいという気持ちから寄付を考えました。」と話されていました。ありがとうございました。

後日、倉吉市から井勢氏に感謝状を送らせていただきました。



井勢俊明氏

山脇優農業委員会会長

情報提供活動表彰伝達式



山脇優農業委員会会長

石田市長

室山編集委員長

令和3年6月24日(木)

情報提供活動表彰伝達式(倉吉シティホテル)

- 第27回農業委員会だより全国コンクール「全国農業新聞賞」を受賞
倉吉市農業委員会だより第73号
- 山脇優倉吉市農業委員会会長「全国農業新聞情報活動特別功労賞」第2位を受賞

農業委員だより(74号)にいただいた声

- ・紙面が簡単でわかりやすかったです。
- ・農業委員会だよりで情報を提供してもらい助かります。
- ・遊休農地解消対策事業の記事に関心をもちました。
- ・遊休農地から優良農地へのコーナーは、どんな作物を作っているのかなど、色々な事例を写真とともに紹介していると興味深くなると思います。
- ・北谷の秋山さんが頑張っておられることが嬉しいです。身体に気をつけて頑張ってください。
- ・農業従事者の減少で地域でも遊休農地が増えつつあります。その中で、1ターン・2ターンで衰退する農業に取り組む若者や高校生の活動に期待します。
- ・新しく委員になられた方の今後の活動を期待しています。
- ・地域内の活動や取り組みが元気を与えてくれます。
- ・地域で活動する担い手が頑張っておられることが嬉しいです。

多くのご意見・ご感想をお寄せいただきありがとうございます。

プレゼントクイズ

応募締め切り：令和4年3月31日(木) 必着

クイズ

農業委員会が、毎年夏に実施している事業は何??

答え



プレゼント商品

スーパーlumina X (LED電球付きクリップランプ)

【5名様】

【提供】有限会社 室山商店 倉吉市住吉町65 TEL0858-23-1655

応募方法

ハガキまたは電子メールにクイズの答え・住所・氏名・電話番号・年齢と「農業委員会だより」を読まれたご意見・ご感想をお書きの上、下記までお送りください。

応募先

メールアドレス noui@city.kurayoshi.lg.jp
〒682-8633 鳥取県倉吉市堺町2丁目253-1 農業委員会事務局 プレゼント係

*当選者には電話でご連絡します。商品の受け渡しは倉吉市農業委員会事務局です。
*みなさんからのご意見・ご感想は、「くらし農業委員会だより」記事作成の参考としてのみ使用します。



☆前回(74号)のクイズの答えは青パパイアでした。

倉吉市賃借料情報

令和3年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における、賃借料水準(10a当たり)は、次のとおりです。
 ※下段()数値は、令和2年数値です。

地区	地目	平均額	最高額	最低額	データ数
倉吉市全域	田	4,900円 (5,000)	8,000円 (9,000)	1,500円 (1,700)	1,034 (947)
	畑	4,300円 (5,000)	7,000円 (8,000)	1,800円 (2,000)	251 (233)

※近年無償での貸付(使用貸借権設定)件数が増加しています。

令和4年倉吉市農作業標準料金

令和4年(1月1日~12月31日)の農作業標準料金は下表のとおりです。

標準額は、農作業の受委託の際の目安となるものです。但し、決定については、当事者間で話し合ってください。

作業区分	標準額(税込み)	摘要(10a当たり)	
普通田植	7,700円		
側条施肥田植	8,800円	肥料代は別途計算	
薬剤同時処理田植	8,800円	薬剤代は別途計算	
荒かき	5,500円		
植え代かき	7,700円		
コンバイン	稲	17,600円 雑草・変形田・5a未満等 20%増 倒伏30~69% 20%増	
	麦	13,200円 倒伏70%以上 30%増 (但し、当事者間の話し合い)	
	大豆	9,350円 結束3,300円増	
バインダー	9,350円	ひも代含む。倒伏30%以内加算可能	
ハーベスター	9,350円	依頼者1名出役	
耕耘	田 全耕	7,700円	
	畑 全耕	6,600円	
	深耕	16,500円	ロータリーによる
薬剤散布(液剤)	3,300円	ブームスプレーヤーによる 薬剤代は別途計算	
一般農作業	7,200円	1日8時間	
大豆 小豆	播種	5,500円	施肥同時の場合は1,100円増
	中耕培土	5,500円	
	脱穀	6,050円	依頼者1名出役
麦	播種	5,500円	
畦づくり	66円	片畦1m当たり	
もみ・大豆 運搬	小袋	165円	1袋
	大袋	6円	1kgにつき※袋使用料込み
草刈り	1,650円	畦1時間当たり(機械、燃料代含む)	

(注) 標準額は消費税(10%)込みで表示しています。
 環境不良の田、畑(変形の圃場・湿田等)は20%増とします。

くらし農業に関する相談会

市民の皆さん

農地や農業全般についての
 困りごとはありませんか。
 農業委員に相談してみませんか!!



●今後の相談会の開催日(毎月1回・第3水曜日予定)

令和4年	3月16日	4月20日	5月18日	6月15日
	7月20日	8月17日	9月21日	10月19日
	11月16日	12月21日		
令和5年	1月18日	2月15日	3月15日	

●相談場所: 市役所第2庁舎3階 会議室303

●相談時間: 午前9時から正午まで

【お問合せ先】 農林課/農業委員会事務局

農業者年金に加入しませんか?

♪農業者年金は一生受け取れます!

「国民年金+農業者年金」で安心・豊かな老後を。

農業者年金は、農業者なら広く加入できる積立方式の終身年金で、保険料を農業者年金基金が運用してくれます。自分がかけた金額は、年金として一生受け取ることができます。



農業者年金のメリット

- ①保険料は「全額社会保険料控除の対象」
受け取る年金も「公的年金等控除の対象」です。
- ②「保険料の額は自由に決めることができます。」
(月額2万円~6万7千円)
- ③「月額最大1万円の保険料の国庫補助」があります。
一定の要件を満たせば保険料が安くなります。

「農業者年金」には、この他にもメリットがいっぱいです。
 農業者年金のご相談・加入申込みは、農業委員会事務局またはJAへ。

農業の最新情報を提供する



発行日: 毎週金曜日
 購読料: 月700円(税込)

購読の申し込みは、
 農業委員会事務局まで。

編集後記

「くらし農業委員会だより」は編集委員5名で作成しています。今回は、「農地パトロール」と「担い手の紹介」をメインに編集しました。これからも、皆様に親しんでいただける広報誌となるよう努めます。皆様からの身近な情報・ご意見などをお待ちしています。(編集委員一同)



倉吉市農業委員会

検索